

妙高山 火打山 山行報告

日 程：令和3年（2021年）9月20日～21日

参加者：吉村・三栗・毛利麻美・岡村真由美・岡村繁雄

コース：20日 妙高高原スカイケーブル駅乗車口 → 妙高高原スカイケーブル山頂駅 →
妙高山 → 黒沢池ヒュッテ〔泊〕【8時間行程】

21日 黒沢池ヒュッテ → 火打山 → 笹ヶ峰登山口 【8時間20分行程】

20日、ペンション空飛ブウサギのオーナーに依頼して、妙高高原スカイケーブル駅へ送ってもらい、始発のスカイケーブル山頂駅より妙高山を目指した。

妙高高原山岳リゾート案内図





スキー場のゲレンデコース

スカイケーブル山頂駅よりブナ林コースに入山したが、すぐでスキー場のゲレンデコースと合流し、その後登山道に入っていた。

約 45 分で作業道路に出てその後、10 分程度で大谷ヒュッテに到着。



大谷ヒュッテ

後方 妙高山





鎖場通過

岩に階段が刻まれ、鎖もしっかりあり安定している





妙高山 南峰 [2,454m]



右後方 南峰



妙高山 北峰 [2,446m] (右端)





長助池



長助池〔望遠〕

山頂付近は、一部紅葉が始まっていたが、意外と気温は高く快適な山行で黒沢池ヒュッテに到着。小屋泊りで大した荷物もないので、日本酒を一升近く担ぎ上げて夕食前に小宴会を楽しんだ。



黒沢池ヒュッテ

21 日、紅葉が一部始まっているが、朝も意外と暖かった。



黒沢池ヒュッテ小屋より（茶臼山方向の紅葉に朝日が差した）



黒沢池ヒュッテ小屋と黒沢池

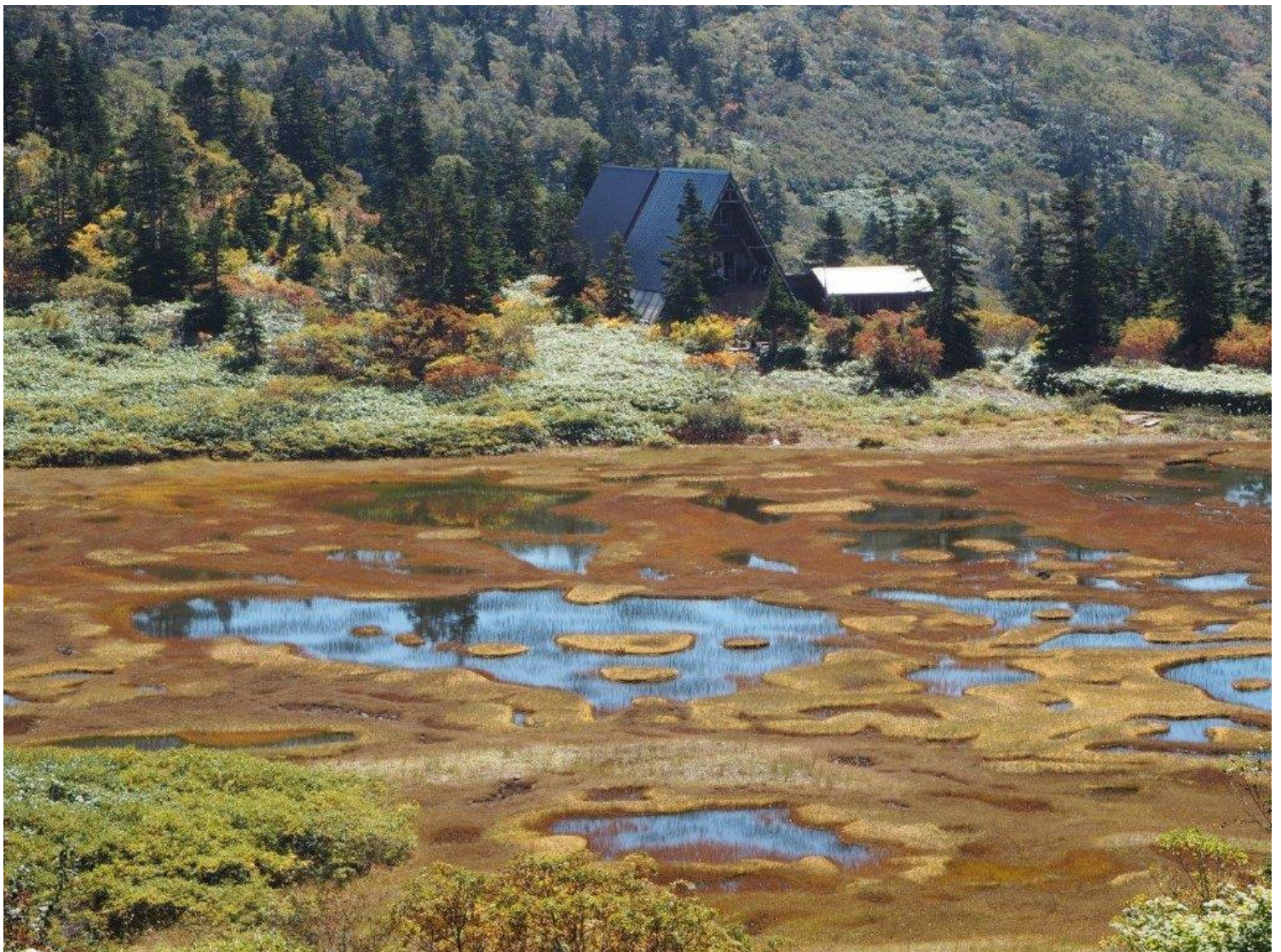




高谷池ヒュッテ前よりテント場と火打山

火打山に登るに際して、2日目でやや疲れていることもあり、女性軍は高谷池ヒュッテに頼んで乾燥室に荷物を預けることが出来たので、まったくの空荷で登ることができた。

登山道は、ほとんど木道で整備されており、点在する池と周りの風景が独特の調和で目を楽しませてくれた。



高谷池と高谷池ヒュッテ



〔後方 妙高山〕 ↗ ロックガーデン 〔後方 火打山〕 ↘





木道の際に咲いたリンドウ

天狗の庭では、ほぼ快晴無風の素晴らして天候で、池の鮮やかな緑色の湖面に火打山が映し出され、見事な逆さ火打を鑑賞することが出来きた。





天狗の庭から火打山を望む





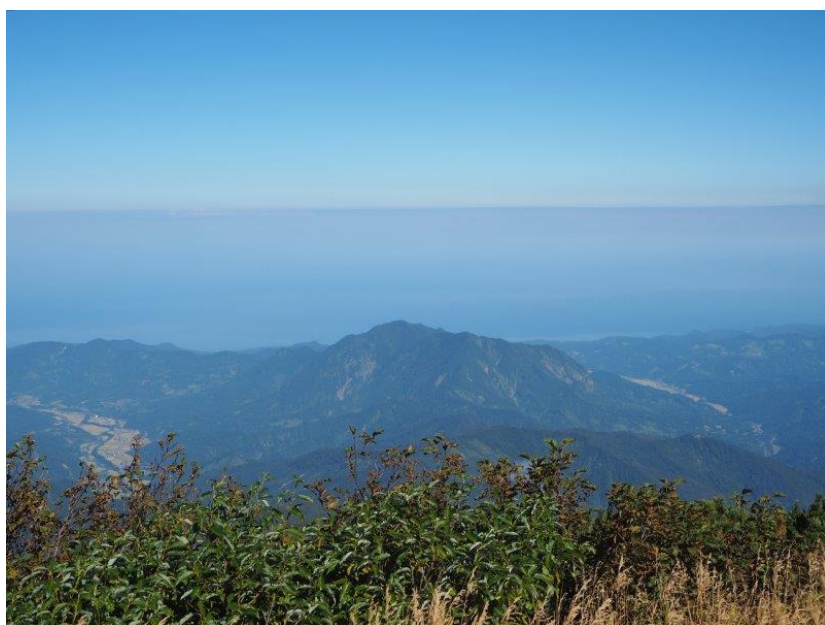
天狗の庭〔望遠〕



天狗の庭と妙高山、中央右あたりに高谷池ヒュッテが望める



火打山 山頂よりの北アルプス連山 左端 槍ヶ岳 中央右 鹿島槍ヶ岳 五竜岳〔望遠〕



火打山山頂からは、日本海の海岸線



火打山〔2,461.7m〕山頂

火打山山頂からは、北アルプス・南アルプスや富士山も確認で、日本海の真っすぐな海岸線が印象的であった。

台風一過で天候に恵まれ、ゆっくりペースで充実した山行だった。

Reported by S.Okamura Photo presented by S.Okamura